

基地・渉外担当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・ 防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 6回
- ・ 実行運動 3回
- ・ 組織団体 250 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・ 組織団体 271 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

平成8年11月11日に、東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携・協議することを目的に連絡協議会を発足し、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・ 要請行動 8回

4 基地対策関係要請等

横田基地の所在に係わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、独自の要請行動・連絡調整を行った。

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
4月	・ 米空母艦載機による訓練の中止要請 (市・市議会・東京都と周辺市町連絡協議会)	
5月	・ 横田基地所属ヘリコプターの緊急着陸に伴う安全確保等の要請 (横田基地周辺市町基地対策連絡会)	
6月		東京防衛施設局次長来庁
7月	・ 横田基地所属兵士による強盗事件にかかる規律の厳正な保持の要請(口頭) (東京都と周辺市町連絡協議会) ・ 横田基地周辺対策費等の要請 (市議会基地対策特別委員会)	
8月	・ 横田基地日米友好祭に関する要請 (市・東京都と周辺市町連絡協議会) ・ 航空機騒音に対する要請(口頭) (横田基地周辺市町基地対策連絡会)	東京防衛施設局長来庁 東京防衛施設局事業部長来庁 横田基地第374空輸航空団司令官来庁

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
9月	・航空機騒音に対する要請（口頭） （横田基地周辺市町基地対策連絡会） ・横田基地における運用即応訓練に対する要請（口頭） （横田基地周辺市町基地対策連絡会）	
10月	・米空母艦載機に訓練の中止要請 （市・市議会・東京都と周辺市町連絡協議会） ・横田基地における騒音防止対策の徹底について （東京都と周辺市町連絡協議会）	東京防衛施設局長来庁 東京防衛施設局施設部長来庁
11月	・夜間のエンジンテスト中止の徹底について （東京都と周辺市町連絡協議会）	東京防衛施設局長来庁 東京防衛施設局施設部長来庁
12月	・横田基地における正月三が日の飛行停止について （東京都と周辺市町連絡協議会） ・横田基地における正月三が日の飛行停止要請への回答に対する要請（口頭） （東京都と周辺市町連絡協議会）	東京防衛施設局事業部長来庁
18年 1月		東京防衛施設局事業部長来庁
2月		東京防衛施設局長来庁 東京防衛施設局施設部長来庁
3月		東京防衛施設局長来庁 東京防衛施設局施設部長来庁

5 横田基地内でのパブリック・アドレス・システム（大型拡声器）を使用した演習について

実施日	サイレン 吹鳴時刻	状 況	問い合わせ及 び苦情の状況
4月21日(木)	13時19分	サイレンが2分30秒程鳴る。	1件
	14時03分	横田防衛施設事務所が確認	
	14時16分	事前にアナウンスされた後、サイレンが鳴る。	
	14時37分	〃	
	15時05分	〃	
	15時12分	横田防衛施設事務所が確認	
4月22日(金)	13時00分	事前にアナウンスされた後、サイレンが鳴る。	なし
	14時32分	横田防衛施設事務所が確認	
9月13日(火)	20時10分	サイレンが鳴る。	1件
9月14日(水)	15時03分	サイレンが30秒程鳴る。	なし
	16時28分	サイレンが30秒程鳴る。	
	21時35分	事前にアナウンスされた後、サイレンが20秒程鳴る。	

実施日	サイレン吹鳴時刻	状 況	問い合わせ及び苦情の状況
9月15日(木)	6時02分	サイレンが鳴る。	9件
	9時05分	事前にアナウンスされた後、サイレンが40秒程鳴る。	
	15時03分	サイレンが30秒程鳴る。	
	17時33分	事前にアナウンスされた後、サイレンが30秒程鳴る。	
9月16日(金)	9時09分	サイレンが2分45秒程鳴る。	4件
12月14日(水)	16時33分	事前にアナウンスされた後、サイレンが2分程鳴る。	1件
12月15日(木)	9時36分	事前にアナウンスされた後、サイレンが40秒程鳴る。	2件
	21時21分	サイレンが30秒程鳴る。	
12月16日(金)	6時48分	事前にアナウンスされた後、サイレンが40秒程鳴る。	なし
18年 1月25日(水)	14時52分	横田防衛施設事務所が確認	なし
	18時51分	事前にアナウンスされた後、サイレンが2分程鳴る。	
1月26日(木)	9時16分	横田防衛施設事務所が確認	なし
	13時44分	事前にアナウンスされた後、サイレンが鳴る。	
1月27日(金)	6時56分	サイレンが40秒程鳴る。	なし
	10時27分	横田防衛施設事務所が確認	
3月16日(木)	7時52分	横田防衛施設事務所が確認	1件
3月17日(金)	9時18分	横田防衛施設事務所が確認	なし
	14時04分	横田防衛施設事務所が確認	
	19時30分	横田防衛施設事務所が確認	
計	32回		19件

判明した日程について、市のホームページや広報等によりその都度事前に市民にお知らせした。

パブリック・アドレス・システム（大型拡声器）等の使用については、基地外へ影響を与えないよう要望している。9月14日午後9時35分及び9月15日午前6時2分に大型拡声器を使用したことについて、横田基地周辺市町基地対策連絡会として国（東京防衛施設局）に夜間早朝（午後8時～翌午前8時）には基地外に影響を及ぼす演習を実施しないことを要請（口頭）した。

また、サイレン吹鳴後は横田基地に演習である旨確認をし、防災行政無線及びテレモ自治体情報福生市からの重要なお知らせにより市民にお知らせした。

6 基地対策

(1) 平成 17 年度防衛施設庁補助事業

ア 3 条（障害防止の工事の助成）・8 条（民生安定施設の助成）関係

事 案 名		事 業 費 (千円)	補 助 額 (千円)	補助率	事 業 概 要
第四小学校防音機能 復旧事業		(2,564) 3,169	2,307	9/10	実施設計 復温除1級 2,023 m ²
第三中学校防音機能 復旧事業		(18,857) 25,031	16,970	9/10	工 事 復温除1級 369 m ²
3条関係計	平成17年度	28,200	19,277		
	前年度	129,092	83,108		
原ヶ谷戸緑地(仮称) 新設事業		110,545	73,697	2/3	工 事 14,453.31 m ²
中福生公園拡張事業 (その1)		180,039	90,018	1/2	用地買収 1,599.07 m ²
中福生公園拡張事業 (その2)		4,817	3,211	2/3	工 事 1,599.07 m ²
市民会館等リニューアル 事業		(429,069) 431,278	334,221	定額	改修工事 延床面積 6,706 m ²
市庁舎建設事業		80,745	18,971		実施設計
中央図書館おはなし室改 修事業		2,925	646	定額	アスベスト撤去 29.0 m ²
8条関係計	平成17年度	810,349	520,764		
	前年度	1,173,997	622,167		
合 計		838,549	540,041		
前年度合計		1,303,089	705,275		

()は補助対象事業費

イ 9 条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係

事 業 名	事 業 費 (千円)	調整交付金 (千円)	事 業 概 要
市道第 1028 号線改良事業	6,405	5,000	L=139.6m W=4.0m
	27,639	25,882	用地買収 194.85 m ²
市道第 133 号線改良事業	4,935	4,000	L=68.5m W=4.0m
東福生駅自由通路上屋 設置事業	6,000	4,500	実施設計
南公園内池設置事業	23,100	20,000	465.065 m ²
第三中学校ランチルーム等 整備事業	(225,235) 236,292	211,873	R C 造 1 F 459.14 m ²
中央体育館耐震補強等事業	5,482	4,000	実施設計
合 計	309,853	275,255	
前年度合計	439,818	274,462	

()は補助対象事業費

(2) 住宅防音工事の状況

ア 年度別工事戸数の推移

(単位:戸)

年度 (昭和・平成)		50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	
戸数		9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	
内 訳	新規	一室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	299	273	80	202	107	31
		二室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1
	小計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	
	全室(追加)	-	-	-	-	1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	

年度 (平成)		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	合計	
戸数		43	85	159	107	88	122	93	54	71	77	405	103	59	59	247	3,685	
内 訳 (一挙)	新規	一室	3	15	12	6	2	35	15	9	4	0	6	17	3	20	9	1,620
		二室	7	4	1	2	0	5	5	2	39	51	58	38	13	11	205	700
		三室										1	76	7	10	7	13	114
		四室										0	63	6	4	1	3	77
		五室										0	3	0	5	2	3	13
	小計	10	19	13	8	2	40	20	11	43	52	206	68	35	41	233	2,524	
追加	33	66	146	99	86	82	73	43	28	25	199	35	24	18	14	1,161		

平成12年度から80W以上区域(平成15年度からは75W区域でも)は一度で5室まで

イ 工事の内訳及び達成率

(単位:戸)

区分	対象世帯数(推計) (A)	新 規			達成率 (%) (B)/(A)	追 加			合 計 (B)+(C)
		平成16年度迄	平成17年度	小計(B)		平成16年度迄	平成17年度	小計(C)	
80W以上区域	964	860	29	889	92.2	578	9	587	1,476
75W区域	2,300	1,431	21	1,452	63.1	569	8	577	2,029
合 計	3,264	2,291	50	2,341	71.7	1,147	17	1,164	3,505

W = W E C P N L (加重等価継続感覚騒音レベル)

7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発及び関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して、早期電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町（9市8町）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市	日高市
毛呂山町	越生町	ときがわ町（旧都幾川村、旧玉川村）			1	小川町
寄居町	美里町	本庄市（旧児玉町）	2	神川町	藤岡市	高崎市

1 都幾川村と玉川村が合併し、ときがわ町となった（平成18年2月1日）。

2 児玉町と本庄市が合併し、本庄市となった（平成18年1月10日）。

8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上に寄与するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通運転の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望してきた。

この結果、三鷹・立川駅間連続立体交差事業は、平成7年より事業が開始され、西国分寺駅から立川駅間の西側区間においては、平成15年度から仮線工事が開始され、平成22年度完成を目指している。

加入市町村（20市3町1村）

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市	八王子市	日野市	小平市
東村山市	東大和市	武蔵村山市	府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	西東京市	
調布市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	檜原村	奥多摩町		

9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

八高線八王子・高麗川間の一部複線化等事業の計画期間内の完成並びに八王子・拝島間及び箱根ヶ崎・高麗川間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電車化され、更に、拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため用地買収を行っている。

加入市町（6市1町）

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市	飯能市	日高市
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

10 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発・発展及び住民福祉の向上に寄与するための活動を行った。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市	福生市	あきる野市	日の出町	檜原村
-----	-----	-------	------	-----